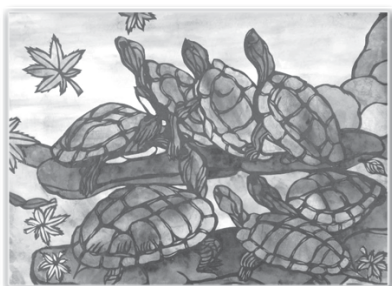


なごむ 和



大泉きりえサークル
遠坂 芙美代



アメリカ公演 プログラム表紙絵



第27回 大泉まつりポスター原画

サークル紹介：13

大泉きりえサークル

はなみずき通り

大泉きりえサークル

講師の塙喜行さんにサークル創設時の経緯や想いを語ってもらいました。

「独学で始めて15年経った頃、美術展に出品してみたら入選してしまい、出品を重ねるうちに自信がついていきました。ある日、三洋電機邦楽部から、アメリカ公演があるので切り絵を展示してほしいと依頼を受けました。準備期間は1年ありましたが、時間はあっという間に過ぎ、慌ただしく作品を携えて渡米しました。公演は有料にもかかわらず大成功。切り絵もすこぶる好評で、なんとサークルを立ち上げることになったのです。サークルの主な目的は、定年を迎えた人が公民館デビューをするお手伝いをするということです。また、指先を使うことでボケ防止にも役に立っています」

この様に大泉きりえサークルは創設者の想いと歴史が詰まったサークルです。大泉まつりのポスターには、もう20年近く会員の作品が登用されています。残念ながら今年はコロナ禍のためすべてのイベントが中止になり、我々の活動の集大成である大泉合同きりえ展も中止でした。幸い切り絵は家でもできるため、会員の皆さんは外出自粛を逆手にとって作品作りに励んでおります。7月からは、大泉町公民館で活動を再開しております。活動日は月に2回、第1と第3の日曜日の10時から12時です。興味のある方はぜひご連絡ください。

あなたの故郷（ふるさと）どこですか？

日本全国ふるさと発見!!

栃木県大田原市黒羽 ①

◆ふるさと概要

私の故郷は、栃木県北東部の八溝山麓に位置する大田原市黒羽です。

旧那須郡黒羽町でしたが、2005年に大田原市と合併し、大田原市黒羽となりました。町の中心部を那珂川が流れていて、昔は那珂川水運の河港として江戸との交流が盛んに行われ、農林業と製材業を中心に米作や畜産などで栄えた小さな城下町でした。

◆芭蕉ゆかりの地

江戸時代には、松尾芭蕉が「奥の細道」の旅の途中に2週間も滞在し、数々の句を残してあります。「芭蕉の里くろばね」とも言われ、「芭蕉の館」を中心に「芭蕉の道」、「芭蕉の広場」、「黒羽城址公園」などの観光スポットがあります。

「芭蕉の館」には、芭蕉に関

わる資料を常時展示しています。

館の庭には、芭蕉が馬にまたがり弟子の曾良を従えているブロンズ像があり、当時の旅の姿が偲べれます。



◆黒羽藩主の菩提寺

「芭蕉の館」の近くに「大雄寺」があります。600年以上の歴史を持つお寺で、7つの茅葺の建築物は、国から重要文化財の指定を受けています。4月から5月中旬にかけて多くのシヤガやボタンが咲き誇り、夏には蓮、秋は紅葉と、季節感を楽しめます。

観光客の精神修行の場所として座禅に訪れる方も多いようです。

また、大雄寺に代々伝わる「枕返し幽霊」の掛け軸も、予約すれば見ることが出来ます。

◆ちよっと一息に

おすすめは…

芭蕉の道を散策して疲れたら、那須岳などが一望できる日帰り温泉の「五峰の湯」にのんびり入るのもオススメです。

夏になると、黒羽の味覚の代表に「鮎」があります。那珂川の風物詩の「黒羽の梁」があり、白いしずきと川面を渡る風の中で味わう鮎料理は格別です。また、秋になると「アイソ」漁があります。アイソとは川魚のウグイのこと、産卵期になると腹が赤くなります。唐揚げも美味しいですが、山椒みそを付けて食べる田楽は人気があります。

大田原市の概要

- 面積 354.36km²
- 人口 73,079人
- 世帯数 30,177世帯
(令和2年11月1日現在)
- 市の木 イチョウ
- 市の花 キク
- 市の魚 ミヤコタナゴ
- 市の鳥 ウグイス、ヒバリ

参考：大田原市ホームページ



ぼくと折り紙



北小5年
日下部 蒼来

ぼくが一番とくいな物は、折り紙です。折り紙にはいろいろな折り方があります。山折り、谷折り、なかり折り、かぶせ折り、四角折りなどです。ぼくが知っている折り方はたくさんあります。

なぜ、ぼくが折り紙がとくいなのかと言うと、小学生になるまえにおばあちゃんに「折りづる」を教えてもらって、それから折り紙に興味をもちました。今では「折りづる」を12分の1の大きさに折れるようになりました。折り紙は保育園と児童館などで練習しました。そして「とけい」や「かめ」、「いわいづる」や「くじやく」、「ドラゴン」も折れるようになりました。「ドラゴン」は8分の1の大きさに折れます。

ぼくはとくいなことが、折り紙くらいしかありません。ぼくは運動が苦手ですが、手先がきょうなので折り紙がけっこうすぐに折れます。前に東京の折り紙会館に行ってきました。とっても楽しかったです。ぼくのしやう来の夢は折り紙会館ではたいて、ぼくみたいな子どもに折り紙を教えることです。

すよつとい話

星空を眺めるのが好きである。満天の星を見てみると、自分の存在がいかに小さいかがわかる。特に天体について詳しいわけではない。星座の名前もよく知らない。月の満ち欠けを数字で表す「月齢」ももちろん知らないし、満月や新月を指折り数えて待つこともしない。

人間は悠久の歴史において、星の高度や緯度を測って方角を定めたり、地球の大きさや赤道の長さを求めたそうである。



でも、そんなことにも関心はない。どこまでも、どこまでも無限に広がる星空に、静かにため息をつきながら、古代から現在に綿々と繋がっている時間を感じるのだ。

時々夜空を横切る流れ星にも願いなどせず、静かに静かに星空を眺めるのが好きである。

(A・S)

大泉町文化協会主催

文学歴史散歩《レポ》

大泉町文化協会による事業「文学歴史散歩」が、10月末と11月上旬に小泉神社・社日稲荷神社と天徳山宝寿院の2か所で実施されました。

小泉神社では神主の井上宮司による講話（神社の歴史や神事、神道の基礎知識など）と本殿の外観を見学しました。



小泉神社・井上宮司の講話

宝寿院では、懷古庵から寄木戸庚申堂や源中稲荷神社を徒歩で見学し、本堂の見学と田邊住職による講話（民間信仰や町民のルーツ、大泉かるたについてなど）を聴きました。



宝寿院・田邊住職の講話

心を育てる大泉町ルールブック

「クレド君といっしょに」

大泉町教育委員会でまとめた、生活していく中で守った方がよい44のルールから、今月号でも一部を紹介します！



9 心をこめて そうじをします	16 たれかが物を 落としたら 拾ってあげます	41 信号はかならず守ります
-----------------------------------	---	------------------------------

どうして守った方がよいのか、大切な人と話し合ってみるのはいかがでしょうか？
他のルールは、こちらのQRコードから町ホームページでもご覧いただけます！



～貴方の魅力を引き出す～ パーソナルカラーレッスン（全2回）

「パーソナルカラー」…それは変わることのない、自分にもっともふさわしい色のこと。若々しく見えたり、気分が盛り上がったり、自他共に大きな変化を与えます。本講座では、男性も女性もご自身に最も似合うパーソナルカラーを見つけ、活用する方法を学びます。

- ◆日 時：令和3年1月16日（土）、1月30日（土）
※いずれの日程も午前10時～午前11時30分まで
- ◆内 容：1回目では「パーソナルカラーとは？」「自分に似合う色・似合わない色」を学びます。
2回目は「生活に生かすカラーコーディネート」を学び、実践していきます。
※可能な限り両日の参加をお願いします。
- ◆講 師：パーソナルカラー認定講師 高橋名都紀さん
- ◆定 員：先着15名（どなたでも参加できます）
- ◆参加費：700円（テキスト代として）
- ◆持ち物：筆記用具、手鏡（2回目 はさみ、のり）
- ◆申込方法：12月19日（土）から受付開始します。
町公民館へ参加費を添えて直接お申込みください。

※お問合せは 大泉町公民館 ☎62-2330（FAX：62-7550）へ



新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください

- ◎当日の検温、マスクやフェイスガード等の着用
- ◎講座前後・講座中の手洗い、消毒
- ◎当日、発熱等の症状が出た場合は公民館にご連絡をください。（参加を見送らせていただきます。）
- ◎感染拡大の状況に応じ、中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

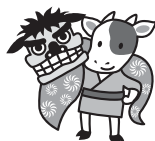
大泉町公民館および南別館 年末年始休館と5時閉館のお知らせ

12月28日（月）は、午後5時閉館、12月29日（火）から1月3日（日）までは、休館とさせていただきます。

1月4日（月）は、午後5時閉館、1月5日（火）からは通常通り開館いたします。

なお、12月28日（月）と1月4日（月）は館内点検のため部屋の貸出しは行いません。南別館内の住民活動支援センターは、この2日間は通常通りの業務時間となります。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

今年1年間「和」を
ご愛読いただき、
ありがとうございました。



来年は僕の出番です
よろしくお願いします

こちらは大泉町公民館です

図書室に新しい本が入りました

～話題作～

- ・高山 羽根子 著『首里の馬』（芥川賞受賞作）
- ・遠野 遥 著『破局』（芥川賞受賞作）
- ・馳 星周 著『少年と犬』（直木賞受賞作）

～防災～

- ・逃げ地図づくりプロジェクトチーム編著
『災害から命を守る「逃げ地図」づくり』

～ステイホームのお供に～

- ・川畑 文昭 著『恐竜と古生物の折り紙：太古に暮らした生き物たちの造形美を紙で表現』

など、興味を引く本を取り揃えてみました。年末年始にじっくり読んでみてはいかがでしょうか。

※公民館図書室の閲覧・貸し出し時間は、午前9時から午後5時までです。図書は、一人3冊まで10日間貸し出すことが可能です。まだ利用したことがない方も、簡単な手続きで登録出来ますので、お気軽にご来館ください。

へんしゅつぎ



公民館主催の「初冬を彩る寄せ植え講座」に参加し、はつらつとした大泉高校のみなさんの活動を見させてもらいました。

将来のことをしっかり考えながら自分たちのやりたいこと、植物を育てる楽しさを学ぶ。そんな姿がとても立派に感じました。若い学生が積極的に働く姿に、私もまだまだ頑張っていかなければと思います。春まで咲いてくれる寄せ植えを仕上げました。

〈艶〉

♪垣根の、垣根のまがりかど、焚き火だ、焚き火だ、落ち葉焚き♪以前、この歌は放火を助長するので放送してはいけない、と消防庁が言ったとか…？ある日の早朝にラジオを聞いていたら、この歌が流れてきた。あれは都市伝説であったのか？

〈卓〉

31 来年のカレンダーが、あといくつか欲しい。毎年買う花のものは居間に。秋、那須で買ったムーミンのは2階に。卓上は欠かせない。予定を書き込めるものも必要だ。夫婦そろって予定を忘れることがあるから。歳ってやつかな（泣）

〈政〉